

# ファインポートIIZ-L 取付説明書

この度は、当社商品をご採用いただき誠にありがとうございます。 商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行なってください。

#### ◎組立・施工の前に

- ●本取付説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全を確保する上で重要な内容です。 施工にあたっては必ずお守りください。
- ●施工は専門業者が行なってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- ●この取付説明書および同梱されている「取り扱いの手引き」は施工後必ず施主様へお渡しください。
- ●合掌・背面合掌タイプについての納まり図は本取付説明書をご覧いただき、取付方法は別途 各々の取付説明書をご覧ください。
- ガス給湯器などの排気熱が、製品に直接当たらないように事前に確認してください。 排気による塗装劣化・剥離のおそれがあります。 (もし当たる場合は、給湯器メーカーの排気ダクト設置をお勧めします。)

#### ○注意(設置場所・設置位置について)

- ●本品は建築基準法対応品です。建築基準法では、各地域毎の基準風速及び積雪量を設定しておりますので、各地域の 所轄窓口でご確認ください。
- 大屋根からの雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により商品が破損するおそれがあります。
- 建物の壁などにより柱側に風が通らなくなる場所に設置する場合には、必ず補助柱を取付けてください。
- 基礎は弊社指定寸法以上にしてください。
- 地下埋設物 (給排水管等) に影響を及ぼさないように柱位置を決めてください。
- 柱移動は弊社指定範囲内にしてください。
- ◆本品はサイドパネルの取付けはできません。

#### ○施工時の注意事項

- モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。また、モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物、珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
- アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を 貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。
- 埋め込み柱内部にモルタルやコンクリートや水などが入らないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。
- モルタルやコンクリートの抽出液はアルカリ性で、シミやムラ等の外観不良や腐食の原因になりますので工事中に 商品に付着しないようにご注意ください。
- 養生期間は十分(4日~1週間)にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
- ●改造・変更をしないでください。

#### ■基準風速(Vo)、積雪量対応表

タイプサイズ		全サイズ
	基準風速Vo	36m/s
全タイプ	積雪(比重0.2)	1200N/m² (50cm)
	積雪(比重0.3)	1200N/m² (40cm)

注\*地表面粗度区分Ⅲ地区にて算出 \*一般地域の積雪比重は0.2にて算出 \*積雪地域の積雪比重は0.3にて算出

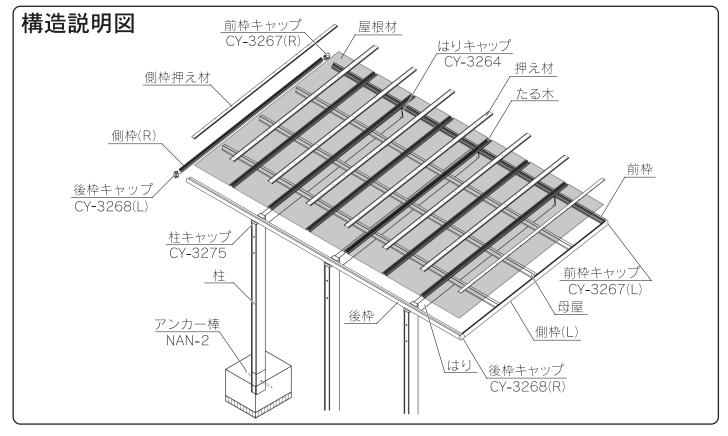
#### 一目次一

組立・施工の前に		側枠・たる木の取付け	• • • • 7
注意(設置場所・設置位置につい	て)・・・・1	コンクリートの打ち込み	• • • • 7
施工時の注意事項	• • • • 1	屋根材および押え材の取付け	• • • • 8
梱包明細·構造説明図	• • • • 2	雨樋の組立	• • • • 9
基礎寸法表・納まり図	· · · 3~4	屋根補強材の取付け	• • • • 9
基礎の施工	• • • • 5	施工完了時の注意事項	• • • • 9
はりの取付け	• • • • 5	オプション品のご紹介	• • • • 9
前後枠・母屋の取付け	• • • • 6	延長・連棟部の組立	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •

### 梱包明細

部材セット明細						
梱包名称	部材・部品名称	数量				
標準柱 長柱	— 柱	1(1本入り)				
はり	はり	1(1本入り)				
	側枠	左右各1				
	側枠押え材	2				
側枠・たる木	たる木	6(奥行50用)、7(奥行57用)				
	押え材	6(奥行50用)、7(奥行57用)				
	前・後枠	各1				
奥行材セット	母屋	3(間口24・25.5・27用)、4(間口30用)				
	たて樋:L=3500 (ETC-2438)	1				
柱・はりジョイナー		1(1本入り)				
屋根材	ポリカーボネート板・熱線遮断ポリカーボネート板、クリアマットポリカ板	3(3枚入り)、4(4枚入り)				
/ 全低的	アルミ樹脂複合板	2(2枚入り)、3(3枚入り)				

部品箱明細									
	組立手順 部品名称		部品記号	数量					
組立手順				24~27用 標準	30用 標準	24~27用 延長	30用 延長	24~27用 連棟	30用 連棟
基礎の施工	アンカー棒		NAN-2	3	3	1	1	3	3
	注意表示ラベル(	10cm)	ML-1064	3	3	1	1	3	3
LUOR LU	緩み止めM8×20	六角 セムスボルト	BN-1292-01	24	24	8	8	24	24
はりの取付け	柱キャップ		CY-3275	3	3	1	1	3	3
	はりキャップ		CY-3264	3	3	1	1	3	3
	Φ10用孔ふさぎ=	-ャップ	C-1172	6	6	2	2	6	6
前後枠・母屋・側枠・たる木の取付け	前後枠ピース		LB-1353	6	6	2	2	6	6
別後件・母産・別件・たる小の取りり	母屋固定金具		HO-2179	18	24	6	8	18	24
	Φ4×13セルフド	リリングビス	DDAP4×13W	109	130	34	40	104	124
	孔フサギシール		NM-73	30	36	10	12	30	36
	前枠キャップ		CY-3267	左右各1	左右各1				
	後枠キャップ		CY-3268	左右各1	左右各1				
	コーキング剤		NBC-256	1	1	1	1	1	1
面材及び押さえ材の取付け	φ4×10トラス (タッピン2種)		2TA4×10S	121	148	30	36	108	132
連棟用・延長用	前枠連結ブラケッ	/ F	AB-1364			1	1	1	1
<b>建株用・英女用</b>	前枠連棟カバー		CY-3294			1	1	1	1
	後枠連結ブラケッ	<i>/</i>	AB-1365			1	1	1	1
	後枠連棟カバー 母屋連結ブラケット 止水パッキン Φ4×10トラス (タッピン3種) Φ4×13セルフドリリングビス		CY-3295			1	1	1	1
			UB-1018			3	4	3	4
			BU-1362			2	2	2	2
			3TA4×10S			13	17	13	17
			DDAP4×13W			8	8	8	8
		落し口	ETC-2646	1	1		1	1	1
雨樋の組立て		落し口パッキン	ETC-2669	2	2		2	2	2
		ドレンエルボ	ETC-4077	1	1		1	1	1
	雨樋部品セット (ETC-4101)	エルボー	ETC-2435	2	2		2	2	2
		固定バンドA	ETC-2436	3	3		3	3	3
		固定バンドB	ETC-2437	3	3		3	3	3
		水抜き孔フサギ	ETC-2649	1	1		1	1	1
		φ4×12トラス(タッピン3種)	3TB4×12S	4	4		4	4	4
		φ4×19セルフドリリングビス	DDAP4×19W	3	3		3	3	3
		接着剤	BC-2659	1	1		1	1	1

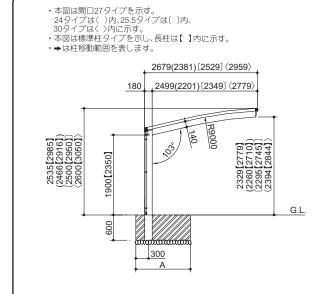


### ■基礎寸法表

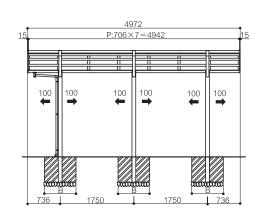
	地耐力	間口24奥行50	間口25.5奥行50	間口27奥行50	間口30奥行50	間口24奥行57	間口25.5奥行57	間口27奥行57	間口30奥行57
	30KN/m²	1300×750	1300×850	1300×850	1400×900	1500×900	1500×1000	1500×1000	1600×1050
単体・連棟・延長	50KN/m²	1100×750	1150×850	1150×850	1250×900	1300×900	1350×1000	1350×1000	1450×1050
(A×B)	100KN/m²	750×750	850×850	850×850	900×900	900×900	1000×1000	1000×1000	1050×1050
	200KN/m²	550×550	600×600	600×600	650×650	650×650	700×700	700×700	750×750
	30KN/m²	1300×750	1300×850	1300×850	1400×900	1500×900	1500×1000	1500×1000	1600×1050
合掌	50KN/m²	1100×750	1150×850	1150×850	1250×900	1300×900	1350×1000	1350×1000	1450×1050
(A×B)	100KN/m²	750×750	850×850	850×850	900×900	900×900	1000×1000	1000×1000	1050×1050
	200KN/m²	550×550	600×600	600×600	650×650	650×650	700×700	700×700	750×750
	30KN/m <sup>2</sup>	1300×1000	1400×1000	1500×1000	1700×1000	1200×1000	1300×1000	1400×1000	1550×1000
背面合掌	50KN/m²	1200×950	1300×950	1400×950	1600×950	1050×950	1150×950	1250×950	1400×950
(A×B)	100KN/m²	1000×800	1150×800	1250×800	1500×800	800×800	950×800	1100×800	1300×800
	200KN/m²	650×600	900×600	1100×600	1400×600	600×600	600×600	750×600	1150×600

### ■納まり図

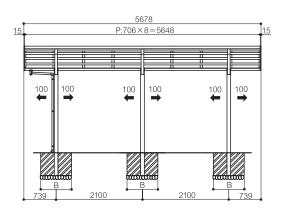
#### ■ファインポートII Z-L 納まり図



[奥行:50]

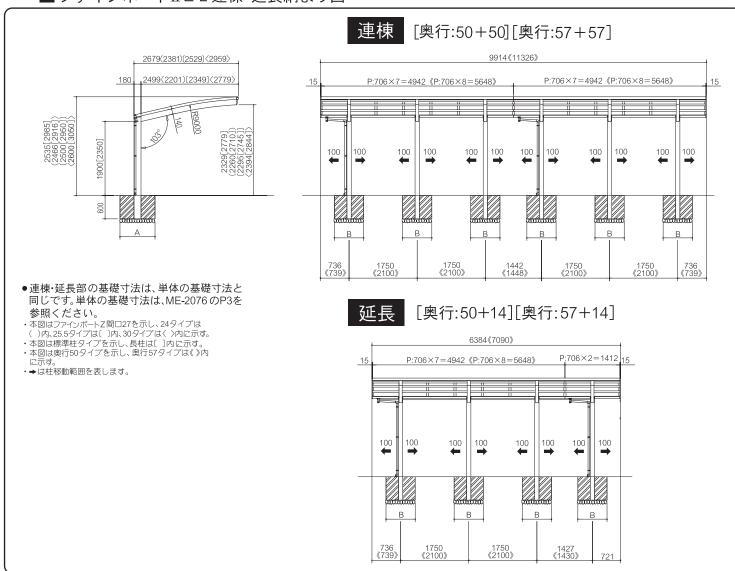


[奥行:57]

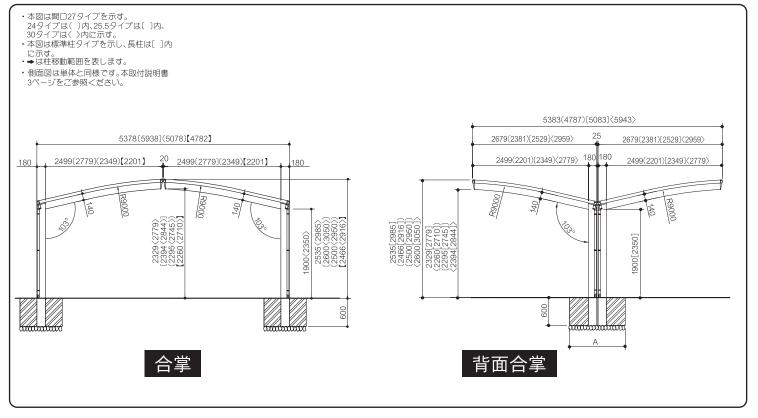


#### ─ 納まり図 [基礎寸法A,Bは、3ページの『基礎寸法表』を参照してください。]

■ファインポートII Z-L 連棟・延長納まり図



#### ■ファインポートII Z-L 合掌・背面合掌納まり図

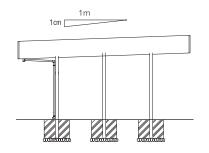


#### 1 基礎の施工

- ① 柱埋込み位置を出し、指定寸法以上の穴を掘ってください。
  - 柱の位置・基礎寸法は納まり図を参照してください。
- ② 柱にアンカー棒を差し込んでください。

## ₩ ポイント

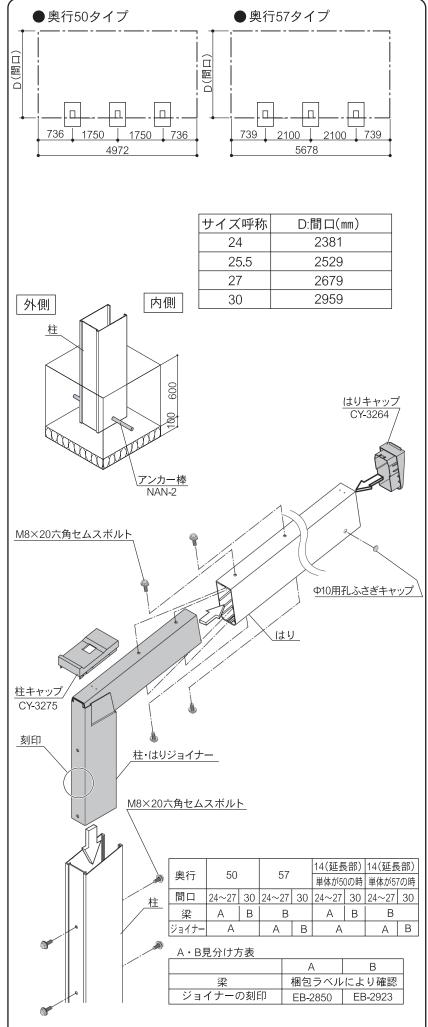
- ●屋根に水勾配をつけて施工してください。
- ●コンクリートの施工は骨組み完了後に行 なってください。



 注意表示ラベルの貼り替え 積雪強度40cmの場合は、柱に貼られ ている積雪50cm仕様の注意表示ラベ ルを剥がし、積雪40cm仕様の注意表 示ラベル(ML-1064)に貼り替えてくだ さい。

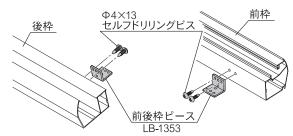
### 2 はりの取付け

- ① はりに、はりキャップ、Φ10用穴ふさぎキャップを 取付けてください。
- ② 柱・はりジョイナーをはり、柱に差し込み、 セム スボルトで固定してください。
- ③ 柱キャップを取付けてください。
  - ボルト締め付けの際はインパクトドライバーの使用はお避けください。強い力や振動でボルトが焼き付き、固着してしまうことがあります。
- ↑ 柱、梁、ジョイナーの組合せを表(右記)で確認し、正しく施工してください。 (連棟・延長・合掌時)



## 3 前後枠・母屋の取付け

①前後枠に前後枠ピースを取り付けてください。



- ②前枠を、はりキャップの突起にひっかけ、後枠を柱キャップにのせて、柱及びはりに前後枠 ピースをビス止めしてください。
- ③母屋をはりにビス止めしてください。



●母屋には向きがあります。右図を参考に 取付けてください。

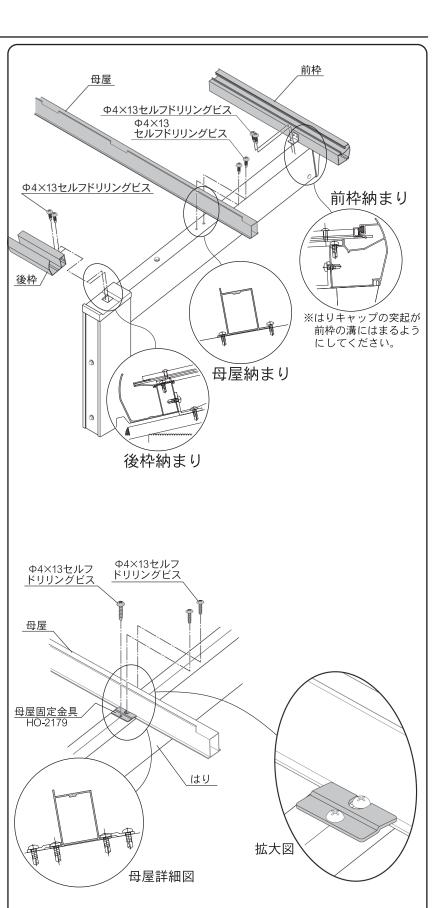
ポイント

柱移動する場合は母屋、前後枠に孔加工が必要になります。使用しなくなった孔には孔ふさぎシールを貼付けてください。

④ 母屋固定金具を取り付けてください。

### ポイント

●母屋固定金具は、はり中央のノッチを目印に母屋詳細図のように取り付けてください。



### 4 側枠・たる木の取付け

- ①たる木を前後枠の取付孔部と母屋の切り欠き部 を合わせビス止めしてください。後枠は後枠 ピースがスライドしますので後枠ピースの位置 を調整し後枠のたる木取付孔にビス止めして ください。
- ② 側枠、前枠、後枠の両端切口にコーキングを施し 側枠にキャップを差し込み取付けてください。

## ポイント

- ●前枠キャップ、後枠キャップには左右 があります。
- ③ 側枠を前後枠・母屋に取付けてください。

## ポイント

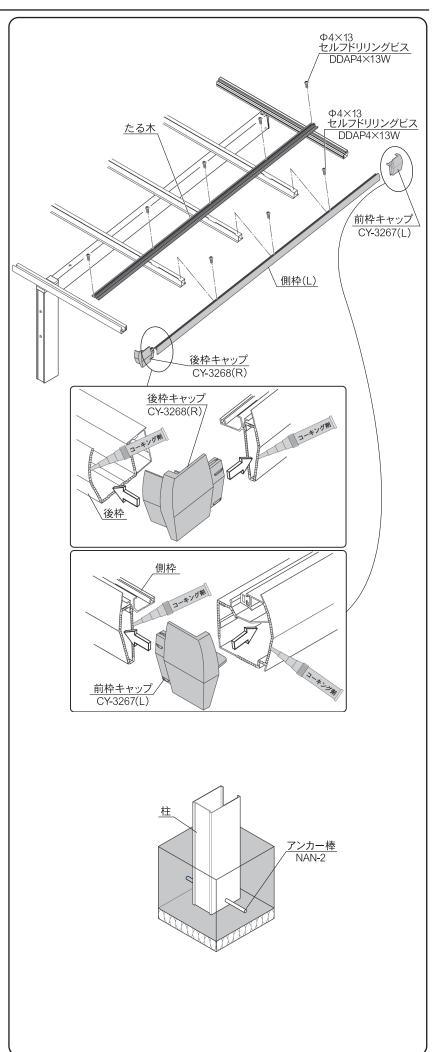
●側枠には左右があります。 銘板シール付きを右(前枠側から見て)に取付けてください。

## 🧦 ポイント

たる木取付けビスは ø4×13 セルフドリリ ングビスを使用しています。 電動ドライバーをご使用ください。

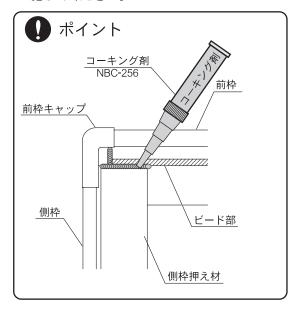
### 5 コンクリートの打ち込み

- ①柱のアンカー棒を確認してください。
- ② 屋根の対角、柱の間隔・垂直・平行寸法が正しく でているか確認してください。
- ③コンクリートを流し込んでください。④コンクリートが固まるまで養生してください。 (4日~1週間程度)

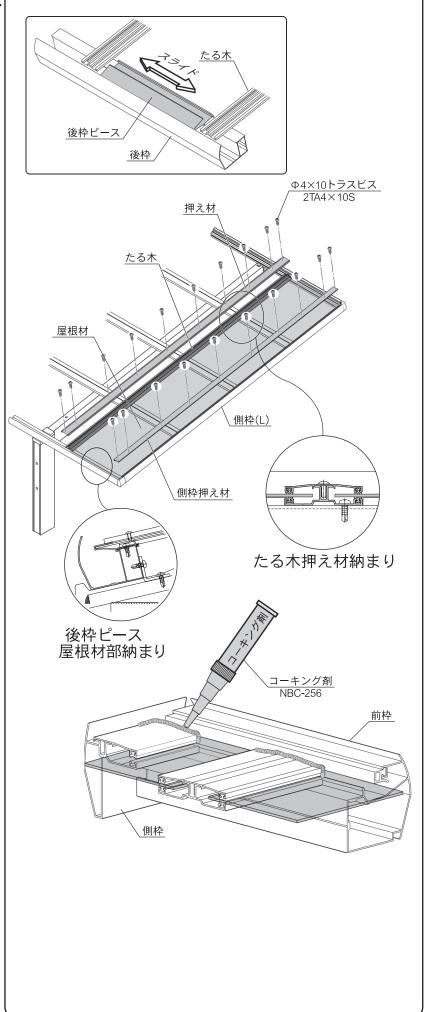


### 6 屋根材および押え材の取付け

- ① 後枠の後枠ピースをたる木とたる木の真中に 来るよう調整してください。
- 来るよう調整してください。 ② 屋根材は先に後枠ピースに突き当たるまで差し込んでから前枠に入れてください。
- し込んでから前枠に入れてください。 ③ 前枠のビード部に押え材を押し当て、前枠側 から後枠方向ヘビス止めしてください。
  - 押え材の取付け時にインパクトドライバーは使用しないでください。
  - ↓ 押え材取付け時に、ビスのから回りを 防ぐために締め付けトルク15kgf・cm以 下でビス止めしてください。
  - ビスがから回りをした時は、ペンチで垂木の溝を狭くしてから止め直してください。
- ④ 押え材が前枠ビードに突き当たる部分と 前枠とキャップの連結部にコーキングを 施してください。



- お願い
- ●コーキングは確実に行なってください。 コーキングが不十分ですと、雨漏りの原因 となります。



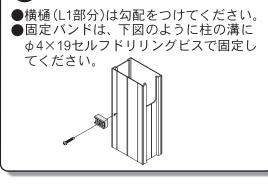
#### 7 雨樋の組立

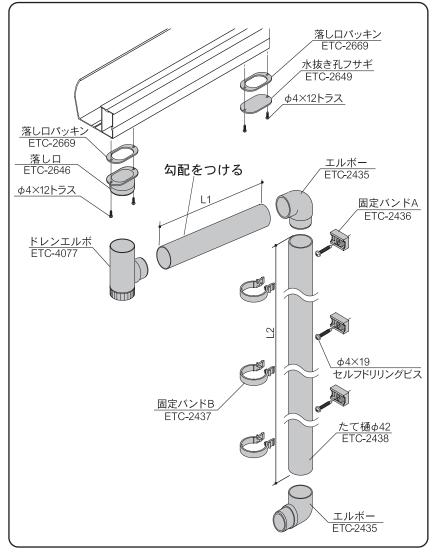
- ① たて樋の長さ(L1・L2)は現場に合わせて切断してください。(L1寸法は、下表を参照ください)
- ② 後枠の両端にある加工孔の片側(水勾配の下側)に落し口パッキン・落し口を取付けます。
- ③ 右図を参考に雨樋部品を仮組みしてから接着 剤にて順次接着してください。
- ④ 柱3ケ所に固定バンドAをビス止めし、固定バンドBにてたて樋を固定してください。
- ⑤ 使用しない後枠水抜き加工孔には落し口パッキン・水抜き孔ふさぎを取付けてください。

#### [参考寸法]

	柱標準位置 でのL1	柱移動した 時の切断範囲
L: 50	442	342~542
L:57	445	345~545

## ポイント



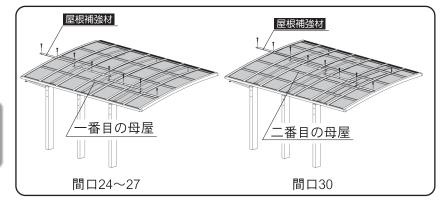


## 8 屋根補強材の取付け

屋根補強材に同梱されているME-1252 を参照して、取付けを行ってください。



間口30サイズを設置の場合は、屋根 補強材を後枠から2番目の母屋に併設 して取付けてください。



#### ○ 施工完了時の注意事項

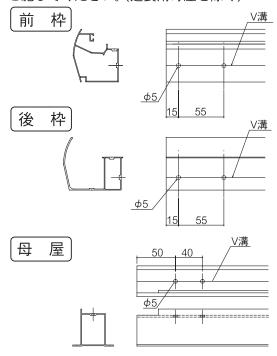
- ●ボルト・ビス類が確実に締め付けられているか確認してください。
- 使用上危険な箇所等がないか点検してください。
- ■この取付説明書は、施工終了後施主様にお渡ししてください。
- ●「お取扱いの手引き」に基づき、商品の使用方法、保守 点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説 明してください。
- **オプション品のご紹介** 本カーポートには下記のオプションがございます。
  - ①連棟:延長部品

- ③補助柱
- ②合掌·背面合掌部品
- ④ 物干し

各梱包内の取付説明書をご覧ください。

#### 延長・連棟部の組立 (前後枠・母屋の連結)

- ① 本取付説明書5ページ基礎の施工、はりの取付けを参照し施工してください。
- ② 下図を参照し、前後枠・母屋の連結部に孔加工 を施してください。(延長用母屋を除く)



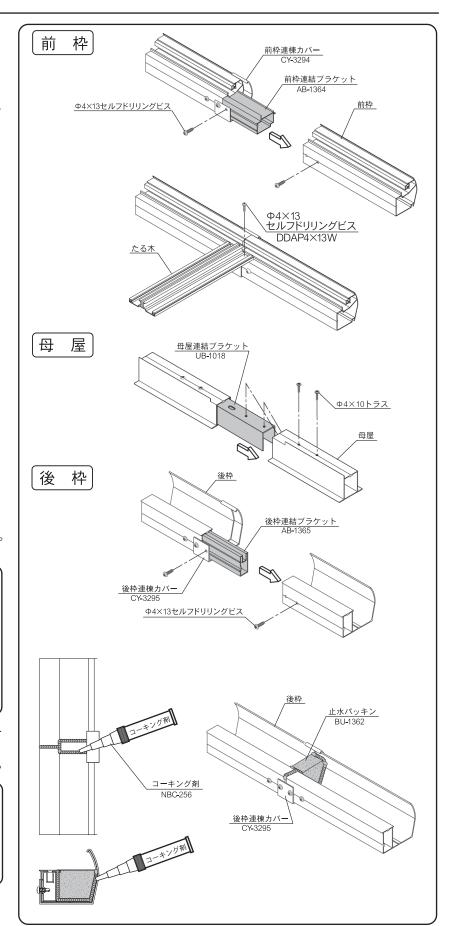
- ③ 後枠を柱、前枠・母屋をはりに固定してください。
- ④ 図を参照して各部材を連結してください。

## ₩ ポイント

- 前枠連結ブラケット及び後枠連結ブラケットには1箇所、下穴が空いています。 下穴にて位置決めした後は、Φ4×13セルフドリリングビスで計4箇所ビス止めしてください。その際、中央部の2箇所は前枠連棟カバー及び後枠連棟カバーと共締めしてください。
- ⑤ 後枠の連結部が中心になるように、止水パッキンを取付け、コーキングしてください。 また、前枠の連結部もコーキングしてください。



- ●コーキングは確実に行なってください。 コーキングが不十分ですと、雨漏りの原因 となります。
- ⑥ 本取付説明書の6~9ページを参照し、以後の 施工を行ってください。



#### ■施工工事店様、販売店様へのお願い

- ●「取扱説明書」に基づき(同梱されているもののみ)商品の使用方法、 保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。
- ●この取付説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。

#### 株式会社LIXIL

この商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合せください。

お客様相談室 0120-126-001

LIXIL インターネットホームページ http://www.lixil.co.jp